

平成 22 年 12 月 2 日

特別目的会社専門委員会
ディスカッション・ポイント

1. 経緯

- 平成 22 年 9 月 3 日に、連結財務諸表における特別目的会社の取扱いの見直しを行う、「連結財務諸表に関する会計基準」等の公開草案を公表している（コメント期限：平成 22 年 11 月 4 日）
- 平成 22 年 11 月 18 日の第 213 回企業会計基準委員会では、公開草案に対して受領した 11 件のコメントの概要について、審議を行った。
- その後、専門委員会を開催し、コメントの概要とそれに対する対応案について検討を行っている。

2. ディスカッション・ポイント

- 本日の委員会では、上記を踏まえ、次の点についての審議をお願いしたい。

コメントへの対応案の方向性は適当か（審議事項(3)-2 参照）。

適用初年度の経過措置の取扱いについて、適正な帳簿価額による方法（第 1 法）と時価による方法（第 2 法）のいずれかを用いることを原則とし、個々の SPE について実務上その適用が困難である場合については、選択した方法と異なる方法の適用を認める、と変更することでよいか（審議事項(3)-3 参照）。

3. 今後の審議日程

- 平成 22 年 12 月 16 日（木） 委員会 参考人質疑(予定)
- 平成 23 年 1 月 委員会 議決（予定）